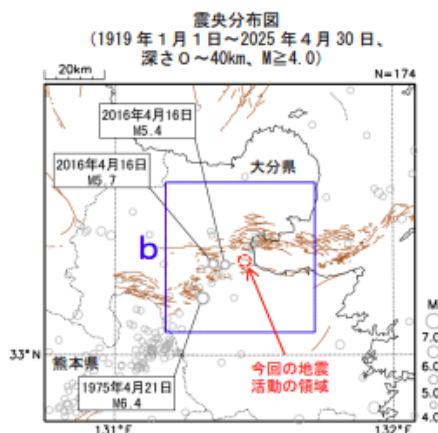
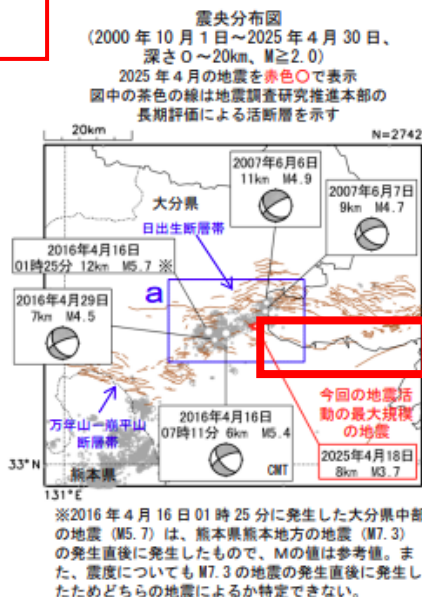


誤

4月18日 大分県中部の地震活動

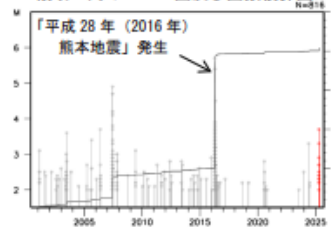
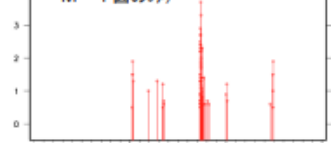


大分県中部では、2025年4月18日07時頃から18日13時頃にかけて地震活動が一時的に活発となるなど、18日から30日までに震度1以上を観測した地震が13回 (震度3:1回、震度2:4回、震度1:8回) 発生した。このうち最大規模の地震は18日08時57分に発生したM3.7の地震 (深さ8km、最大震度3) である。これらの地震は地殻内で発生した。

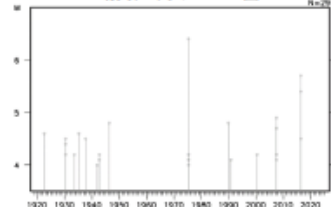
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) では、2016年4月16日にM5.4の地震 (深さ6km、最大震度5弱) が発生している。また、2007年6月6日から6月10日にかけて地震活動が活発となるなど、6月中旬に震度1以上を観測した地震が64回 (震度4:3回、震度3:6回、震度2:16回、震度1:39回) 発生した。このうち最大規模の地震は6月6日に発生したM4.9の地震 (深さ11km、最大震度4) で、この地震により重傷者1人などの被害が生じた (被害は総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、M5.0以上の地震が3回発生している。1975年4月21日に発生したM6.4の地震 (最大震度4) では、負傷者22人、住家被害2,240棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図

(2025年4月1日～30日、M $\geq$ 0.5、M-T図のみ)

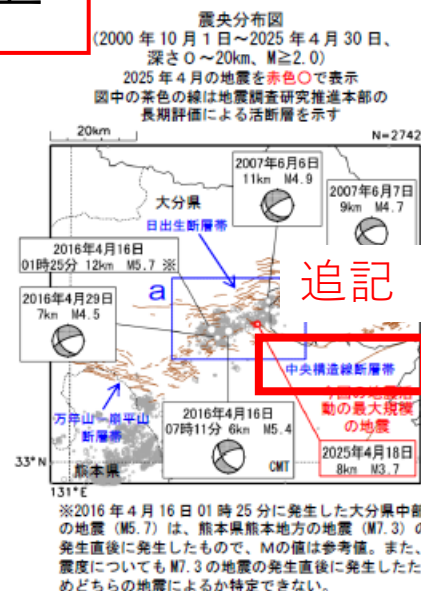
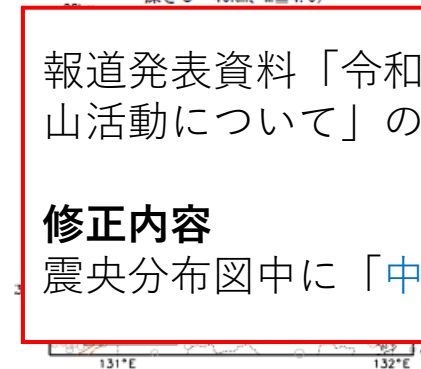
領域b内のM-T図



気象庁作成

正

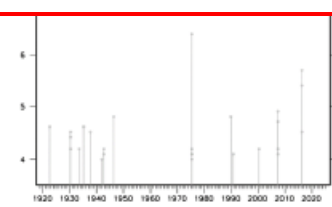
4月18日 大分県中部の地震活動

震央分布図
(1919年1月1日～2025年4月30日、
深さ0～40km、M $\geq$ 4.0) N=174

報道発表資料「令和7年4月の地震活動及び火山活動について」の20ページ

修正内容

震央分布図中に「中央構造線断層帯」を追記



気象庁作成

誤

別紙2

世界の主な地震

令和7年(2025年)4月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

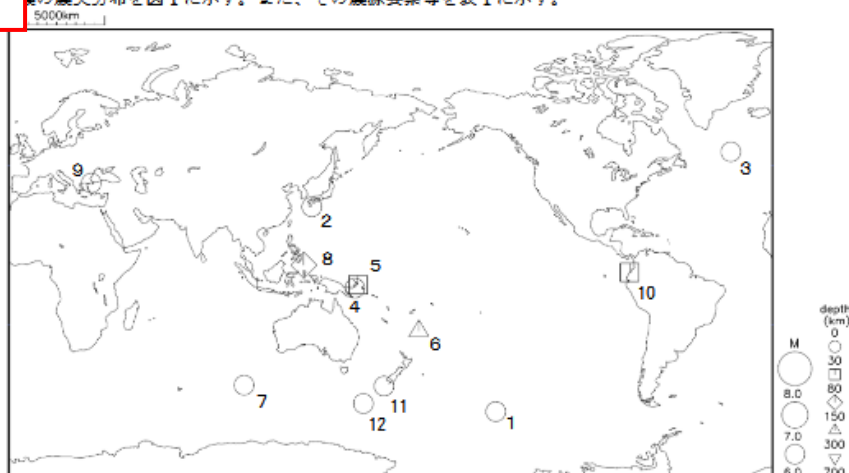


図1 令和7年(2025年)4月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和7年(2025年)4月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	東 南
1	04月02日09時29分	55° 0.4'	W142° 17.1'	10			6.3	北太平洋中部海溝			
2	04月02日23時03分	N31° 2.8'	E131° 31.4'	26	6.1	(6.0)		北太平洋中部海溝			
3	04月03日23時09分	N62° 27.2'	W 32° 6.4'	10			6.9	レイキヤネス海溝			
4	04月05日06時04分	S 6° 17.6'	E161° 40.6'	10			6.9	バブアニューギニア、ニューブリタニア			
5	04月12日12時47分	S 4° 41.4'	E153° 9.2'	62			6.1	バブアニューギニア、ニューブリタニア			
6	04月14日06時03分	S26° 58.8'	W178° 19.8'	271			6.5	フィジー諸島南方			
7	04月16日10時42分	S47° 50.5'	E 99° 45.4'	10			6.6	南東インド洋海溝			
8	04月22日19時17分	N 4° 30.5'	E127° 45.5'	118			6.7	インドネシア、ガラダグ山			
9	04月23日18時49分	N40° 50.3'	E 28° 8.5'	10			6.2	トルコ	津波観測0.06m(エルデク)など 震害者236人など		
10	04月25日20時44分	N 1° 6.2'	W 79° 32.0'	35			6.3	エクアドル沿岸	津波観測0.43m(エスメラルダス) 震害者49人など		
11	04月29日22時16分	S48° 10.9'	E165° 20.5'	10			6.2	ニュージーランド、南島西方			
12	04月29日23時53分	S54° 19.6'	E155° 40.6'	5			6.8	ニュージーランド、南島西方			

・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの「Search Earthquake Catalog」
(<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>)による(2025年5月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2025年5月1日現在)による。
・地震発生時刻は日本時間【日本時間=協定世界時+9(北西)】の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供し、※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」
・「津波」欄の○印は、気象庁が「連地地震に関する情報」
・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA: National Oceanic and Atmospheric Administration)による(2025年5月1日現在)。

6.2

6.3

正

別紙2

世界の主な地震

令和7年(2025年)4月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

報道発表資料「令和7年4月の地震活動及び火山活動について」の27ページ

修正内容

表1中9番、10番の地震のMwについてそれぞれ

9番の地震 修正前 6.2 → 修正後 6.2_G

10番の地震 修正前 6.2 → 修正後 6.2_G

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	東 南
1	04月02日09時29分	55° 0.4'	W142° 17.1'	10			6.3	北太平洋中部海溝			
2	04月02日23時03分	N31° 2.8'	E131° 31.4'	26	6.1	(6.0)		北太平洋中部海溝			
3	04月03日23時09分	N62° 27.2'	W 32° 6.4'	10			6.9	レイキヤネス海溝			
4	04月05日06時04分	S 6° 17.6'	E161° 40.6'	10			6.9	バブアニューギニア、ニューブリタニア			
5	04月12日12時47分	S 4° 41.4'	E153° 9.2'	62			6.1	バブアニューギニア、ニューブリタニア			
6	04月14日06時03分	S26° 58.8'	W178° 19.8'	271			6.5	フィジー諸島南方			
7	04月16日10時42分	S47° 50.5'	E 99° 45.4'	10			6.6	南東インド洋海溝			
8	04月22日19時17分	N 4° 30.5'	E127° 45.5'	118			6.7	インドネシア、ガラダグ山			
9	04月23日18時49分	N40° 50.3'	E 28° 8.5'	10			6.2 _G	トルコ	津波観測0.06m(エルデク)など 震害者236人など		
10	04月25日20時44分	N 1° 6.2'	W 79° 32.0'	35			6.3 _G	エクアドル沿岸	津波観測0.43m(エスメラルダス) 震害者49人など		
11	04月29日22時16分	S48° 10.9'	E165° 20.5'	10			6.2	ニュージーランド、南島西方			
12	04月29日23時53分	S54° 19.6'	E155° 40.6'	5			6.8	ニュージーランド、南島西方			

・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの「Search Earthquake Catalog」
(<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>)による(2025年5月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2025年5月1日現在)による。
・地震発生時刻は日本時間【日本時間=協定世界時+9(北西)】の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供し、※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」
・「津波」欄の○印は、気象庁が「連地地震に関する情報」
・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA: National Oceanic and Atmospheric Administration)による(2025年5月1日現在)。

6.2_G

6.3_G

誤

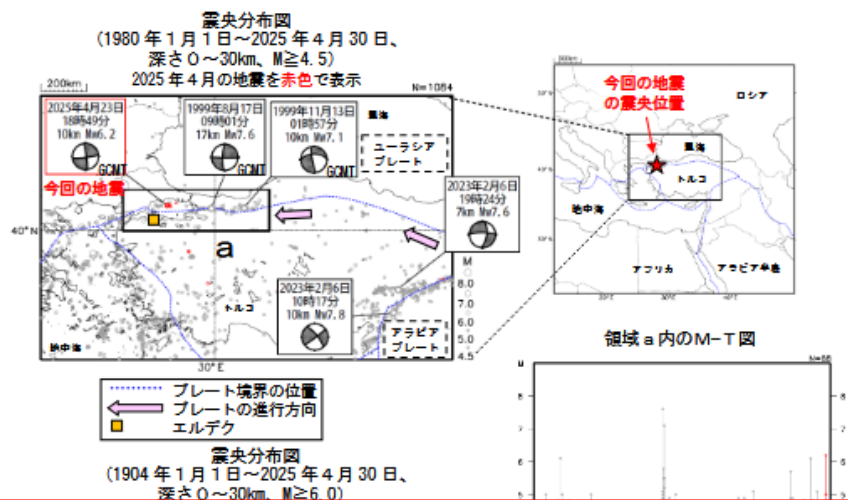
4月23日 トルコの地震

2025年4月23日18時49分(日本時間、以下同じ)にトルコの深さ10kmでMw6.2(MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード)の地震が発生した。この地震の発震機構(Global CMTによる)は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震により、エルデク(トルコ)で0.06mの津波を観測した。

この地震により、負傷者236人などの被害が生じた(2025年5月1日現在)。

今回の地震の震央周辺(領域a)では、1999年8月17日にMw7.6の地震が発生し、死者17,118人などの被害が生じた。また、1999年11月13日にMw7.1の地震が発生し、死者894人などの被害が生じた。

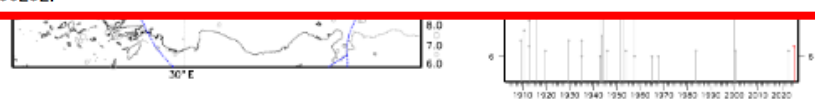
1904年以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域b)は、これまでもM7.0以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発なところとして知られている。



誤

※震源要素は、2020年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 11 (1994-2020)、2021年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年5月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2023年2月6日10時17分の地震及び同日19時24分の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。津波の高さは米国海洋大気庁(NOAA)による(2025年5月1日現在)。今回の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年5月1日現在)による。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.



※震源要素は、2020年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 11 (1994-2020)、2021年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年5月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2023年2月6日10時17分の地震及び同日19時24分の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。津波の高さは米国海洋大気庁(NOAA)による(2025年5月1日現在)。今回の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年5月1日現在)による。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

正

4月23日 トルコの地震

2025年4月23日18時49分(日本時間、以下同じ)にトルコの深さ10kmでMw6.2(MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード)の地震が発生した。この地震の発震機構(Global CMTによる)は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震により、エルデク(トルコ)で0.06mの津波を観測した。

報道発表資料「令和7年4月の地震活動及び火山活動について」の28ページ

修正内容

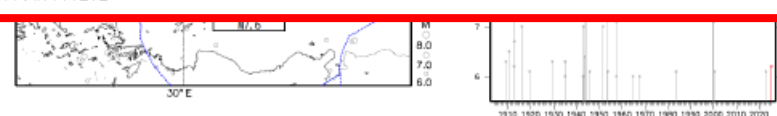
ページ下部注釈内に誤りがありましたので訂正しました。



正

※上図内の震源要素は、米国地質調査所(USGS)による(2025年5月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2023年2月6日10時17分の地震及び同日19時24分の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。下図内の震源要素は、2020年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 11 (1994-2020)、2021年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年5月1日現在)。津波の高さは米国海洋大気庁(NOAA)による(2025年5月1日現在)。今回の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年5月1日現在)による。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.



※上図内の震源要素は、米国地質調査所(USGS)による(2025年5月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2023年2月6日10時17分の地震及び同日19時24分の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。下図内の震源要素は、2020年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 11 (1994-2020)、2021年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年5月1日現在)。津波の高さは米国海洋大気庁(NOAA)による(2025年5月1日現在)。今回の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年5月1日現在)による。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.